

報道関係者各位

ホテル日航プリンセス京都
京の冬の風物詩、嶋原太夫による節分会 「おばけ」で鬼を化かして福をよぶ！

ホテル日航プリンセス京都（京都市下京区烏丸高辻東入ル、代表取締役社長：篠信治）で、本年2月3日（日）、京都市の旧花街、嶋原の太夫達による節分の行事、「おばけ」が行われます。

「おばけ」とは、陰暦で正月節にあたる立春の大晦日、いわゆる「節分」に仮装をして寺社にお参りし、一年の厄を落とす行事で、古くは平安時代まで遡るとされています。

大晦日の夜、歳神が新しい年の恵方に異動する隙間をぬって現れる鬼が、自分に憑かないように、自分とは違うものに化けて、鬼（厄・疫）を化かすという「おばけ」は、古くから京都でも盛んに行われていましたが、戦後、次第にその風習も廃れてしまい、現在では花街で芸舞妓が行なう行事として知られています。

この「おばけ」を再び街中の風習として呼び戻そうと、司太夫（つかさたゆう）が1999年に始め、以来司太夫が主宰する嶋原愛好家グループとともに毎年実施しており、本年で第14回となります。

当日は、ホテルロビーで、本年話題のドラマのヒロイン「新島八重」に化けた司太夫と振袖太夫がロビーで、お集まりいただいた方々に「福豆くばり」を行います。（数に限りがございます。）

●「節分会 おばけ」実施要項

日 時：2013年2月3日（日） 12:20～12:45

場 所：ホテル日航プリンセス京都 ロビー

出 演：司太夫 及び 振袖太夫

料 金：無料

※ロビーでの立ち見となります。

※嶋原太夫一行は、当日11時頃八坂神社を出発、神泉苑を経て、ホテル日航プリンセスへ立ち寄ります。



◆「おばけ」の立ち寄り先や時間につきましては、下記までお問い合わせください。

司事務所 TEL/FAX 075 (541) 8898

- お客様からのお問い合わせ
ホテル日航プリンセス京都 TEL：075 (342) 2111（代表）
- このプレスリリースに関するお問い合わせは下記まで
ホテル日航プリンセス京都 広報担当 懸樋・中川 TEL：075 (342) 2294（直通）
kakehi@princess-kyoto.co.jp または nakagawa-s@princess-kyoto.co.jp にて承ります。